

肱川流域会議 水中めがね

会長 坂本



平成 20 年度「四国の川を考える会」

助成事業及び後援事業 実施報告書

- 1.河川名：肱川
- 2.助成・後援の別：助成
- 3.活動またはイベント名：肱川流域会議「水中めがね」による流域  
での取り組み活動

4.開催場所：愛媛県大洲市肱川流域

5.活動詳細：

■清掃活動

① 矢落川清掃（平成20年4月5日土曜日肱川支川矢落川河川敷）

四国河川文化ネットワーク提案の「四国はひとつ」を合言葉に四国内の多くの河川で川を見つめ直す行事の一環として肱川流域会議では矢落川の清掃を実施しました。当日は朝9時～11時にかけて、地域のスポーツ少年団を含む約150名の参加

者により清掃を行いました。

① 肱川清掃（平成20年7月12日土曜日肱川河川敷）

肱川中流域最大の名所であり観光の拠点でもある大洲城周辺で清掃を実施し、川にゴミを出さないように流域住民に呼びかけると共に、雑草の生えた川原を、昔の白く輝く河原に戻すため除草作業を行った。当日は、8時30分～12時に掛けて総勢約50名と重機数台にゴミ拾いと除草作業を行いました。

② 年末恒例（平成20年12月20日土曜日大洲市東大洲地区）

市街化がすすんでいる東大洲地区において、清掃活動を行い、川や道路にゴミを出さないように流域住民に呼びかけ、環境問題に対する意識の啓発を図った。

■ 総合学習（平成20年5月30日肱東中学校）

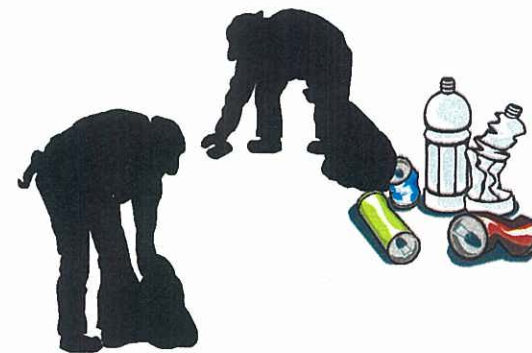
環境学習の一環で、水中めがねと国交省（大洲河川国道・山鳥坂ダム）が協力して、午前中、学校で「プロジェクトWET・肱川流域の土地利用・肱川の動植物、水の実験講義を行い、午後から野村ダムの見学会を開催

■ だんだん肱川（平成21年1月31日土曜日肱川風の博物館）

「だんだん肱川」～肱川上下流交流会～は、流域の住民による

郷土芸能の共演、音楽、スポーツ等を通じた交流など、地域・風土に根ざした肱川流域の上下流交流を促進させることにより、肱川流域の地域コミュニティの再生を図るとともに、「だんだん」とは「ありがとう」を意味する言葉であり、上下流の人々がお互いに感謝し、また肱川に対しても感謝する機会となることを目的として平成16年度より実施しています。今年は高校生を対象に、「肱川流域学講座」と題して肱川の現状を把握して貰い、今後どのようなことをすべきかを発表しました。また四国の防災八十八朗読や中学生による感想文発表。流域の小学生による肱川を題材にした絵画コンクール、防災専門家の特別講演などを行いました。

# 矢落川清掃







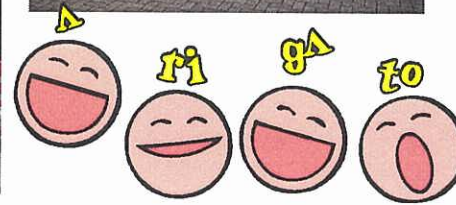
# 大田川清掃







# 年末ゴミノケーション





# 肱東中学校総合学習

5月30日(金)に水中めがねと国土交通省(大洲河川国道事務所・山鳥坂ダム工事事務所)が合同で、午前中の肱東中学校での講義、午後からの野村ダムの見学を開催しました!! 学生達の「環境」への知識、関心を深めてもらおうというのが今回の総合学習の目的です。

参加してくれたのは肱東中学校1年1組と1年2組の皆さんです。皆さんとっても真剣に学習に取り組んでくれました。関係者の方々、お疲れさまでした(^U^)

皆さんこんにちは



坂本会長による講義『プロジェクトWET』

海です!!



海と陸の比率は7:3

水をこぼさないように競争!!



地球の歴史をメジャーで表すと...



品田講師による講義『肱川流域の土地利用について』



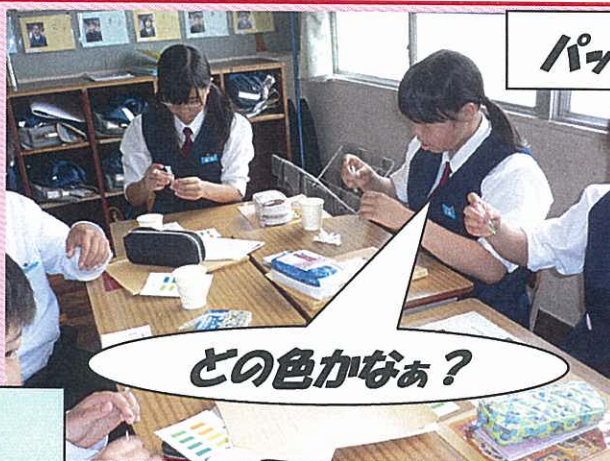
土地を分類しよう!







井上講師による講義『水の実験』



パックテスト

どの色かなあ？



いろいろな生き物が  
いるんだな

足立講師による講義『肱川の動植物』



この動物は...



野村ダム見学



すごい設備!!!

初めて入るダム内





肱川流域上下流交流

# 第5回だんだん肱川

～肱川流域学講座～

